



～グリーン・ツーリズムとは？～

緑豊かな農山漁村でゆっくりと滞在し、訪れた地域の人々との交流を通じて、その自然、文化、生活、人々の魅力に触れ、農山漁村でさまざまな体験を楽しむ余暇活動のことです。

このコーナーでは、田村市グリーン・ツーリズム連絡協議会員の皆さんの活動やツアー、イベント等の内容を紹介していきます。



◆あの時の美味しい“田村の味”を振り返る！

旅の醍醐味の1つは、美味しいものを食べること！ そう思う人は多いのではないのでしょうか。

今回は、今年度実施したモニターツアーで登場した“田村の味”に注目しました。モニターのお客様に喜ばれた、手づくりの田村の味を振り返ります。

第1回目 (6月4・5日)

●福福堂 (滝根町) で食べた「黒米うどん」

県産小麦粉に、福福堂で栽培された無農薬・無化学肥料栽培の「黒米」を練りこんだうどんです。もちもちしながらも、つるんとした食感。茹であがりは鮮やかな薄紫色。めんつゆなどと合わせて、ざるうどんを食べるのがおススメ。この黒米うどんは、26年に「ふくしま美味しい大賞」麺部門で優秀賞を受賞した6次化商品です。



黒米うどん

第2回目 (8月21・22日)

●のうか民宿みちくさ (船引町) で食べた「田舎ごはんの昼食」

毎日でも食べたい、体に嬉しいごはんをいただきました。切り昆布を添えた三角揚げのお吸い物に、ポテトサラダ、から揚げに味噌汁。親戚などが集まったりおもてなしをしたりする時、お寿司屋やお刺身も良いけれど、手作りのこのようなメニューが喜ばれたりしますよね。味付けを教わるツアー客も見られました。

田舎ごはんの昼食▶



●かたそね直売所 (船引町) の「小芋の煮っころがし」

じゃがいもの収穫時期に合わせて、この小芋の煮っころがしを食卓に並べる家庭も多いのではないのでしょうか。かたそね直売所が作った煮っころがしの特徴は、小芋より少し大きめのじゃがいもにエゴマパウダーが隠し味として混ぜられ、とても香ばしい味わいです。アツアツ・ほくほくで、ツアー客にも大人気でした。



小芋の煮っころがし

第3回目 (10月1・2日)

●ときめき山学校 (常葉町) で食べた「手作り窯焼きピザ」

ときめき山学校には手作りのピザ窯があり、旬の食材を使用したピザを食べることができます。生地を好きな形に整えて、その上にお好みの具材を載せます。この時は、カラフルなトマトやかぼちゃ、ピーマン、ハム工房都路の厚切りベーコンなどを豪快に載せました。窯に入れてしばらくすると良い匂いがとろ～りチーズといただきました。

手作り窯焼きピザ▶



●よりあい処華 (都路町) で食べた「栗ごはん」

よりあい処華では、旬の食材を活かしたおふくろの味を楽しむことができます。栗ごはんもその1つで、秋を感じる事ができるメニューです。大ぶりの栗と小豆が混ぜられた栗ごはんにごま塩を少々かけて頬張ると、それだけでお腹いっぱいになるごちそうです。



栗ごはん

- 問い合わせ
- 田村市グリーン・ツーリズム連絡協議会
- (事務局：産業部 商工観光課 ☎ 81-2136)



震災復興

■市内 14 小学校

田村っ子の元気を支援する事業

瀬川小学校



6月、全校生で「ラビスパ裏磐梯」へ行き、「思いっきり泳ごう」をテーマに水泳学習をしました。普段できない温水プールで、インストラクターの先生から丁寧に泳ぎ方のコツを学び、自分の力に合ったコースで思いっきり水泳を楽しみました。校内の水泳学習や市内の水泳大会に向けて、意欲を高める貴重な機会となりました。



9月、小野町の「ふれあいの森公園」に1～3年生で行ってきました。ワイヤースライダーやドリア作りなど、たくさん自然体験活動を楽しみました。4～6年生は、10月に天栄村の「ブリティッシュヒルズ」でオールイングリッシュの言語環境のもと、キャンディメイキングやデザインバック・スコッチ作りなど、学校ではできない貴重な体験を満喫しました。

美山小学校

要田小学校



11月、1～5年生で「アケアマリンふくしま」に行き、近海に生息する魚について学習をしました。その後、1・2年生は、船で働く人の様子を見学し、3～5年生は、日産いわき工場で世界最高水準の自動車製造を見学しました。翌年1・2月に、全校生でスケート・スキー教室に参加する予定です。



9月、4～6年生で郡山市の「達瀬公園」で森林学習をしました。児童は、風に乗せて遠くまで運ぶ種子があることを知り、紙や発泡スチロールで種子に似た形を作って、飛び方を観察しました。「オオムラサキの飼育園」では、可愛いチョウの幼虫を観察し、「チョウになる時にまた来たい」といった感想が聞かれました。翌年2月には、全校生でスキー教室に参加する予定です。

緑小学校

都路診療所・都路歯科診療所からのお知らせ 医療設備が新しくなりました

都路診療所・都路歯科診療所では、7月から9月にかけて、「早期帰還・生活再建支援交付金事業」を活用し、医療機器・設備を新たに導入しました。設備を一新したことで、よりスムーズに診療を行うことができるようになります。市民の健康づくりにさらに貢献できます。導入した機器・設備の一部を紹介します。

【都路診療所】

- ◆X線CT装置 (写真上) …体の輪切りの画像を撮影する装置。
- ◆ポータブル型超音波画像診断装置 (エコー) …超音波で心臓や甲状腺などを検査できる装置。持ち運びでき、往診にも活用。
- ◆眼底カメラ装置…視神経や網膜などを撮影する装置。

【都路歯科診療所】

- ◆歯科用ユニット (写真下) …最新の治療用イス。
- ◆レーザー治療装置…歯石を削いたり殺菌したりする装置。
- ◆滅菌装置…圧力と熱によって細菌やウイルスを死滅させる装置。

詳しくはお問い合わせください。

- お問い合わせ 都路診療所 (☎ 75-2003) 都路歯科診療所 (☎ 75-2208)

